



「田中太山」ライブペイント in 和工

太地町出身で全国で活躍中の書画家「田中太山」氏のライブペイントが24日、全校生徒を前に和工体育館で行われました。『人生思っきり』のタ



イトルを先頭に、2m×10mの大型紙面いっぱい、生徒に語りかけながら6つの詩を書いてくれました。

高校卒業後、調理師をめざした後、



書画家となったいきさつを含めたトークもあり、1200人の視線をたびたび釘付けにしていました。

また、この模様はWBS和歌山放送で生放送され、全県で注目を浴びました。

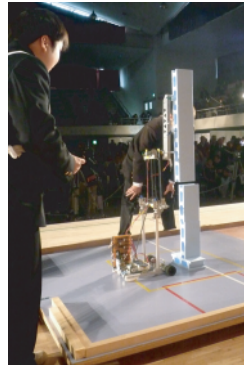


きのくに学生ロボットコンテスト

12月21日に御坊市立体育館で「きのくにロボットフェスティバル2008」が開催されました。その中のメインイベントである「きのくに学生ロボットコンテスト」の高校生の部に本校より6台のロボットが参加しました。今年の高校生の部は、発泡スチロール製のブロックをいかに高く積み上げることが出来るかという競技で、各チームが数ヶ月にわたり取り組んできたロボットが一同に会し、熱戦を繰り広げました。

結果は、電子機械科チームの「Foper」が、1回戦で大会通して最高となる129cmの記録を打ち立て、優勝も確

実と思われたものの、会場内の予期せぬトラブルのため準決勝で制御不能となり3位となりました。また電気科の「電気科3号」も巧みにブロックを積み上げる作戦で、準決勝まで勝ち進み同じく3位となりました。なお、「Foper」は特別賞として「資源エネルギー庁長官賞」をいただきました。

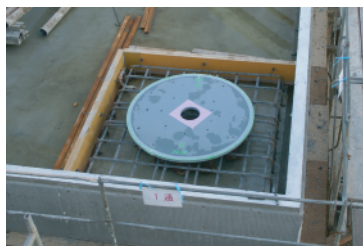


免震構造装置据付始まる

10月頃までは第4棟の渡り廊下から校舎新築現場の見学ができましたが、今は防音パネルが設置され、現場を見ることができません。教室で授業を受けているときに、木槌を叩く音や何か振動がしているような音が聞こえた時は、コンクリートを流し込んでいるところなのです。さて、12月15日現在の工事の進捗状況は、全部で5工区

に分割しているうちの、4工区までの1階部分のコンクリート打設工事が終了しています。この建物は1階部分と2階部分の間に免震装置を入れ、地震などの衝撃を和らげ、建物自体や内部のOA機器等を保護することを目的とされています。その為の建物を支持して変形できる支承と振動を吸収するダンパー（減衰装置）が一部設置され

ていました。これらが地盤から伝わってくる地震の衝撃を低減してくれるのです。新校舎の最上階でいたときに震度の小さい地震であれば揺れを感じることはないかもしれませんね。



—1月の行事予定—

- 8日(木) 3学期始業式
- 14日(水) 工業部会研究発表大会
- 20日(火)～23日(金) 1年 インターンシップ
- 2年 修学旅行
- 21日(水)～27日(火) 3年 学年末考査